

市立柏原病院 だより

2023年号 Vol.1



市立柏原病院を受診いただく患者さんへ

当院では、紹介状をお持ちの患者さんの診察待ち時間ができるだけ短くなるよう、診察予約を行っています。

紹介状をお持ちの患者さんは、診療所（かかりつけ医）をとおして、当院の予約をお取りいただけますので、どうぞご利用ください。

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

皆様、いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）はいまだ終息せず、残念ながら、この「新年のごあいさつ」も3回連続でCOVID-19の話題からとなってしまいました。

このウイルスの厄介なことのひとつは、次々と変異を繰り返すことですが、今年のこの「新年のごあいさつ」でオミクロン株が出現したことに触れているので、オミクロン株は、BA-4とかBA-5といった小さな変異はあるものの1年以上の長きにわたって居座っていることとなります。それまで約4ヶ月ごとに新たな変異株が繰り返し出現していたことを考えると、とても「おかしなこと」だと思いませんか？ひょっとするとこれが新型コロナウイルスの最終変異株になるかもしれない、というより、そうであってほしいと期待しているところです。

振り返ってみれば、当初は得体の知れない、とても恐ろしいこのウイルスに対し、国も大阪府も、そして直接患者さんの対応に当たる我々医療機関も、手探り状態と言ってよいほどの混乱ぶりでした。それでも、市立柏原病院は公立病院として、市民の健康を守るために、いち早く発熱外来、コロナ受入病棟の確保などを行ってきました。

最近では、この新型コロナウイルスもかなり弱毒化しているようで、ほとんどの方は風邪のような症状で終わります。国も今の2類感染症相当から、インフルエンザと同じ5類感染症への引き下げを検討しており、5類になると、ようやく当院も通常診療体制に戻ることとなります。まずはCOVID-19に対応するために閉じていた地域包括ケア病棟を早々に再開、あるいは同等の機能を開始できるよう、準備してまいります。また、安心して在宅での療養が行えるように、この1月から訪問看護ステーションを開設することにしました。看護師が患者さんのご自宅に訪問し、療養生活の援助を行います。当初は当院を退院された患者さんのうち、ご自宅で適切な療養を続けるにあたって支援が必要な方を対象とさせていただきます。

また、コロナ禍のおかげで、令和2年3月、開始直前で中止になった「出前講座」もできるだけ早く始めたいと考えております。皆さんのおそばに行き、身近な医療に関する話題を提供させていただきます。

国は、高齢化社会に対応するためとして、「地域医療構想」、「医師の働き方改革」、「医師の偏在是正」を医療提供体制改革の3本柱に挙げています。その先には、病院の統合や集約化がチラチラ見え隠れしています。しかし、私たち市立柏原病院はできる限り市民のための身近な市民病院であり続けたいと思っています。

最後になりましたが、新たな変異株が出現することなく速やかにCOVID-19が終息し、一日も早く元の生活にも戻れますように、そして、今年一年が皆様にとって良い年でありますようにと心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和5年1月吉日
市立柏原病院 病院長
佐藤 博之

糖尿病だより



この冬は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に注意が呼びかけられています。従来株とオミクロンの2価ワクチンも接種が始まり、新薬も開発され、治療もどんどん進んできています。

皆さんも感染予防に気をつけながら、積極的に屋外で活動するなど、運動不足にならないようにしましょう。

2~3月頃に糖尿病患者さんの血糖値が高くなることがよくあります。これは年末年始に食生活が乱れることが原因の1つです。クリスマスにケーキを食べたり、お正月にお餅やおせち料理を食べたり、親族の帰省で外出に出かけたりすることで、食生活が乱れやすくなります。正月が終われば、また気を引き締めて、食べすぎないように栄養バランスの取れた食事に戻しましょう。

管理栄養士 内菌 雅史

年末年始は、食事のタイミングが乱れやすくなります。薬の飲み忘れやインスリンの打ち忘れに注意しましょう。お薬カレンダーを利用したり、携帯電話などのアラーム機能を上手く活用しましょう。

また、感染症による体調不良で食事や水分が摂れないと、血糖値が変動したり、脱水になることがあります。お薬の中止や減量が必要なことがありますので、事前にかかりつけの医師に相談するようにしましょう。

薬剤師 三浦 絢

行動制限がなくなり、外出の機会が増えてきましたが、今年の冬はコロナとインフルエンザの流行が懸念されています。少しの体調の変化でも油断せず、身体を休めることが大切です。発熱、下痢、嘔吐などの感染症では、血糖値も大きく変動します。無理をせず早めに医療機関を受診しましょう。

看護師 森島 茂美

寒さが厳しくなっていくこの季節、屋外へ運動に出られる場合はしっかりと防寒対策をして下さい。運動中は無理をせず、適度に休憩を挟みながら水分摂取も心掛けましょう。汗をかくと直ぐに体温が奪われるので、こまめにタオルで拭き取るのも忘れずに。また、冷えた体をいきなり動かすとケガの元ですので、準備運動を十分に行ってからのでぞんで下さい。

理学療法士 岡留 智太郎

年末年始も食べすぎず、バランスの良い食事と水分摂取を心がけ楽しい冬にしましょう。2023年はより良い年になりますように！

糖尿病内科医師 武田 紘治

診 察 予 定 表

◆受付時間<平日> 午前 8時20分～午前11時30分
午後12時00分～午後 3時00分

科別		月	火	水	木	金
内科	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	×	○	○	○
	専門外来	×	×	★ 神経内科 (午前・午後)	×	×
外科	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○
	専門外来	×	×	○ 乳腺外来 (午後のみ)	×	×
泌尿器科	午前	○	○	×	○	○
	午後	×	×	×	×	×
整形外科	午前	○	○	○	○	○
	午後	★	×	★	×	★
小児科	午前	○	○	○	○	○
	午後	×	×	×	×	×
	専門外来	△ 神経・内分泌 (午後のみ)	△ 乳児健診 後期健診 (午後のみ)	△ 心理 (午後のみ) 予防接種 (午後のみ)	△ (下記参照) ※2	△ 予防接種 (午後のみ)
産婦人科	午前	○	○	○	○	○
	午後	□	×	★	★	×
	専門外来	★ 超音波外来	×	★ 思春期外来 (14:00～14:30)	★ 遺伝外来 (13:00～15:30)	★ 超音波外来
眼科	午前	○	○	○	○	○
	午後	×	×	×	×	×
皮膚科	午前	○	×	○	×	○
	午後	×	×	×	×	×
	専門外来	×	○ 形成外科 (10:00～11:30)	×	×	×
緩和ケア外来	10:00～12:00	×	要問合せ ※3	×	要問合せ ※3	×

○：初診・再診とも診察 □：初診のみ診察 △：再診のみ診察 ★：予約のみ診察 ×：診察なし

※診察予定が変更となる場合があります。

時間外・休日診療

- ※1 外科の午後診察は、手術等で休診となる場合があります。
- ※2 小児科・木曜日午後の専門外来は、次の日程で行っています。(要予約)
 - 第1週 内分泌外来
 - 第3週 アレルギー外来
 - 第4週 循環器外来
- ※3 緩和ケア外来の問い合わせは、地域医療連携係へ
電話・窓口での予約は行っていません。
再診の予約は、診察時に行いますので、予めご了承ください。

内科	全日	24時間365日
外科	月・木	午後5時～翌朝8時45分 (祝日は午前8時45分～)
	土・日	午前8時45分～翌朝8時45分
整形外科	木	午後5時～翌朝8時45分 (祝日は午前8時45分～)
小児科	月	午後8時～翌朝8時 (午後8時から受付)
	土・日	午前9時～午前11時30分



〒582-0005
大阪府柏原市法善寺1丁目7番9号
☎072-972-0885
病院ホームページ QRコード➡

